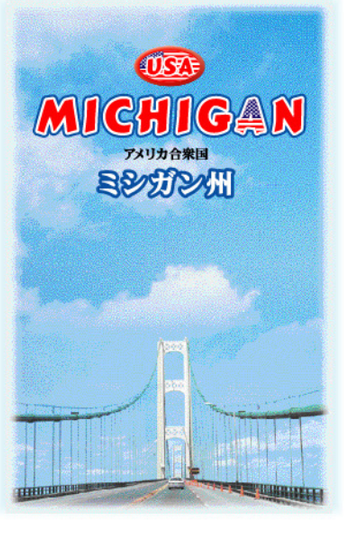


県・州姉妹交流の歴史（年表）

1968年 滋賀県ミシガン州姉妹協定調印（ミシガン州ランシング市）
1969年 ミシガン州経済発展訪問団
1970年 滋賀県親善知事親善訪問団（デトロイト市、グランド・ラピッズ市）
1976年 第1回滋賀友好親善使節団ミシガン州訪問
1977年 第1回ミシガン州友好親善使節団訪問（山岡荘平ご一行様ご一行様の訪問記念碑を実施）
1982年 琵琶湖汽船の大型外輪船ミシガン就航（ジャパンクルーズ）
ジャパンクルーズ・ペンチープレゼント号就航
1984年 第1回世界湖沼会議開催（大津市）
1985年 ミシガン・フェア開催（滋賀県）
第1回滋賀県交換高等生ミシガン州へ派遣
1988年 第2回世界湖沼会議開催（ミシガン州ミシガン）
第1回ミシガン州交換教員が来県
1989年 ミシガン州立大学連合日本センター発足（移転）
1990年 琵琶湖疏水通船再開発
1993年 姉妹提携25周年記念事業
長浜子供歌舞伎公演（ランシング市）
93姉妹交流国際会議（移転）
1995年 ミシガン州知事を名誉団長とする
第1回ミシガン州友好親善使節団訪問
1998年 姉妹提携30周年記念事業
三輪神社おいで踊り（リバスキー州ウィングボロ）
デトロイトとの定期運航再開
2001年 第2回世界湖沼会議開催（大津市）
ミシガン州知事一行来県
2004年 ミシガン州立大学連合日本センター15周年記念事業
2005年 ミシガン州知事一行来県

ミシガン州立大学連合日本センター The Japan Center for Michigan Universities

ミシガン州立大学連合日本センター（豊橋市）は、ミシガン州と滋賀県の姉妹提携20周年を記念し、1989年9月に設立されたアメリカから来県する学生が日本語や日本文化を学習するプログラムと、地域住民が英語を学ぶプログラムがあり、お互いが語学、文化、習慣などを学び合えるユニークな国際交流プログラムとなっている。センターの運営は、ミシガン州の15の州立大学の連合体と滋賀県が地域の協力を得ながら行っている。

●Central Michigan University（セントラルミシガン大学）●Eastern Michigan University（イースタンミシガン大学）●Ferris State University（フェリスMI大学）●Grand Valley State University（グランドバレー州立大学）●Lake Superior State University（レイクスペリオル州立大学）●Michigan State University（ミシガン州立大学）●Michigan Technological University（ミシガン工科大学）●Northern Michigan University（ノーザンミシガン大学）●Oakland University（オークランド大学）●Saginaw Valley State University（サギノーバレー州立大学）●The University of Michigan-Ann Arbor（ミシガン大学アナーバー校）●The University of Michigan-Dearborn（ミシガン大学ディアボーン校）●The University of Michigan-Flint（ミシガン大学フリント校）●Wayne State University（ウエイン州立大学）●Western Michigan University（ウエスタンミシガン大学）

ミシガン州にある日本政府等関係機関

●在デトロイト日本国総領事館
400 Renaissance Center. Suite 1600
Detroit, MI 48243
Phone (313) 567-0120
Fax (313) 567-7086

●ジェトロ（JETRO）
29555 Victor Parkway Suite 180, c/o MEDC
Livonia, MI 48152
Phone (734) 632-1312
Fax (734) 632-1338

●デトロイト日本貿易振興会（JRSO）
3000 Town Center Suite 806,
Southfield, MI 48075
Phone (248) 355-4899
Fax (248) 355-5799

●滋賀県庁駐在員事務所
Michigan-Shiga Sister State Program
P.O.Box 30008
Lansing, MI 48909
Phone (517) 373-2831
Fax (517) 335-4565

アメリカ合衆国の概要

国　名●アメリカ合衆国（United States of America）
面　積●9,631,418kmf（日本の約26倍）
人　口●300,008千人（日本の約2.3倍）人口密度31人/kmf
首　都●ワシントンD.C.
主な言語●英語
主な休日●ニュー・イヤーズ・デー（1月1日）、マーチン・ルーサー・キング・デー（1月第3月曜日）、大統領の日（2月第3月曜日）、戦没将兵記念日（5月最終月曜日）、独立記念日（7月4日）、労働者の日（9月第1月曜日）、コロンブス記念日（10月第2月曜日）、復員軍人日（11月11日）、感謝祭（11月第4木曜日）、クリスマス（12月25日）

地理・気候・風土

アメリカ合衆国は、その国土の大半はアメリカ大陸にあり、東側を大西洋、西側を太平洋にはさまれ、周辺にいくつかの島々をもち、日本の約26倍の広大な領域で、全土の約3分の1が森林地帯である。

気候は、国土が広く様々であるが、西部海岸地帯では、海洋性気候のため年較差が少なく、内陸部では寒暖の差が激しい。

アメリカ合衆国の成り立ち

アメリカ大陸にはネイティブ・アメリカンが先住していたが、1492年コロンブスがアメリカ大陸に到着、17世紀初頭、イギリスの植民地（バージニア）をはじめフランス、オランダ等の植民地が建設された。18世紀半ば、フランス人とネイティブ・アメリカン（アメリカ先住民）の連合軍対イギリスの戦いが起こり、イギリスが勝利を収めて北米大陸植民地からフランス人が一掃された。その後、重商主義政策、印紙の抑制を強行しようとするイギリス本国に対抗し、第1回大陸会議を経て北米各地の植民地が結集し、イギリス本国との間で「独立戦争」が勃発した。植民地側は、1776年7月4日北米植民地の東部13州が「独立宣言」を採し、1783年独立を勝ち取った。

独立した東部13州は、1787年フィラデルフィアで憲法制定会議を開き、それぞれ主権を有する州（State）の連邦をとして、合衆国憲法を制定し、初代大統領にジョージ・ワシントンを選んだ。

連邦政治

アメリカ合衆国は、独自の憲法と連合を有する50の州と首都として機能するワシントンD.C.（コロンビア特別区）から成り立っている。

その国家組織は、三権分立制を基本原則とする連邦共和制の上に成り立っており、上院および下院の二院制をとる立法府、連邦最高裁判所を頂点とする司法府、および大統領を首長とする行政府から構成されている。

連邦共和制については、その基本は、第1に条件はその州に属する事項について、統治権（立法、司法、行政権）を有し、第2に連邦政府は州政府だけでは実施できない事項（国家財政、外交、国防等）についてのみ統治権を行使できるという仕組みになっている。

もうひとつの主要な産業として観光産業があり、多くのコンベンション・センターやリゾート施設を有しており、大小様々な湖やマキノー島をはじめとする数多くの景勝地が毎年多くの観光客を集めている。

単　位

●距離…マイル（1mile＝1.6km）
●長さ…フィート（1foot＝30.48cm）
インチ（1inch＝2.54cm）
●容積…ガロン（1gallon＝3.79リットル）
●重さ…ポンド（1pound＝453.6g）
●温度…華氏［℉］（℃＝（℉-32）×5÷9、32℉＝0℃）
●速度…マイル/時（60mile/h＝96km/h）
●お金…ドル/セント（100,50,20,10,5,2,1ドル紙幣、1ドル、50,25,10,5,1セント硬貨）
〈通称★ペニー＝1セント★ニッケル＝5セント★ダイム＝10セント★クォーター＝25セント〉

（政府・行政区）の説明

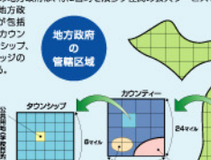
【地方政府】

日本では、地方公共団体とは国の政府に対する都道府県、市町村などのことをいうが、アメリカでは、州政府（State Government）と地方政府（Local Government）に分けられている。これらの地方政府は、州の憲法あるいは州法を根拠として自治権が与えられている。

●一般目的の地方政府

ミシガン州の地方政府は、大きく分けて、一般目的の地方政府と特殊目的の地方政府がある。

一般目的の地方政府は、特に目的を限らず住民の公共サービスを提供することを目的とする地方政府で、区域が包括的な広がりカウンティ、タウンシップ、シティ、ビレッジの4種類がある。



ミシガン州の概要

州　名●ミシガン州（State of Michigan）略号MI
面　積●97,990sq-miles（253,794kmf）
（滋賀県の約6.3倍）
人　口●10,120,880人（滋賀県の約7倍）
人口密度40人/kmf
州　都●ランシング
主要都市●デトロイト、グランドラピッズ、フリント、ランシング
日本との関係●一14時間　東部標準時
（サマータイム期間中は一13時間）

▲湖に囲まれた地形

ミシガン州と滋賀県の比較

	ミシガン州	滋賀県
面積（うち陸部分）	253,794kmf（99,909kmf）	4,017kmf（670kmf（2005年推計））
人口（総人口）	10,120,880人	1,393,254人
（男）	4,975,717人	689,043人
（女）	5,145,143人	704,211人
（世帯数）	3,887,994	514,881
人口密度	40人/kmf	347人/kmf
州　都	ランシング	大津市
州内自治体（カウンティ）数	83カウンティ	26市町

五大湖と琵琶湖の比較

	ミシガン	スペリオル	ヒューロン	エリー	オンタリオ	琵琶湖
面　積(kmf)	58,016	82,367	59,570	25,821	19,099	616
貯水量（t）	4,871	12,221	3,535	458	1,638	273
最高水深(m)	281	406	228	64	224	104
平均水深(m)	84	148	53	17.7	86	44
海　抜(m)	176.7	183	176	174	75	85.6

姉妹都市提携状況

●アナーバー市…昭和市（1969年3月28日）
●ランシング市…大津市（1969年10月1日）
●グランドラピッズ市…近江八幡市（1986年8月4日）
●マーケット市…東近江市（1979年8月13日）
●ポンティアック市…守山市（1978年8月1日）
●エイドリアン市…守山市（1985年8月3日）
●バーミンハム市…東東市（1976年4月12日）
●トラバースシティー市…甲賀市（2005年11月19日）
●マーシャル市…甲賀市（2006年11月19日）
●デウィット市…甲賀市（2005年11月19日）
●クリントンタウンシップ…野洲市（1983年8月2日）
●ベトスキー市…高島市（1976年3月2日）
●スー・セ・マリー市…竜王町（1974年10月6日）

州の成り立ち

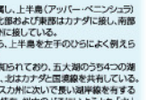
ミシガンは氷河によって作られた地形である。この最後の氷河がおった後、今から約1万1千年前に初めてミシガンに居住する人たち、ネイティブ・アメリカン（アメリカ先住民）が現れた。1600年代に入るまでのミシガンの歴史は、概ねこうした人々の歴史である。1619年にヨーロッパ人として初めてフランス人がこの地にやって来たとき、15,000人ほどのネイティブ・アメリカンがいたといわれている。これらネイティブ・アメリカンの言葉はうちでも地名などに名残を留めており、例えば、Michiganもこれらの言葉（大きな湖）という意味からきたものである。

鉱物資源や狩猟や毛皮の交易のためにやってきたフランス人は1620年に探検者のスー・セ・マリーにミシガンで最初の街をつくった。一方、毛皮の交易は非常にうまみのあるものであり、これを知ったイギリスが五大湖地域への侵入を開け、1756年フランス・イギリス7年戦争が勃発した。

1763年戦争はイギリスの勝利で終わり、イギリスがこの地域を支配した。1783年独立戦争がアメリカの勝利で終結し、パリ条約によってアメリカの独立が承認された。ミシガンの地域もアメリカの領域に含まれたが、豊かな毛皮交易の魅力のため、その後の13年間イギリスはこの地を実際にアメリカに譲らなかった。

1785年、大陸会議（当時のアメリカ合衆国議会）は、北西部条例を制定し、ミシガンを含む広大な北西の地にアメリカ領としての社会を形成する基盤を築いた。条例の主な内容は、測量団体の測量調査を行うこと、人権の保障について基本ルールを定めること、州議会の制定・地方制度の整備の方向を示していることなどである。これによって、州内という領域に分けられ、準州に大統領の任命により知事（Governor）、州務長官（Secretary of State）および裁判官を総け、更に領土内の男性居住者が60,000人以上になった段階で州になることを申請できることとされた。

1819年ミシガンから大陸会議に代議員が送られ、1823年大陸会議はミシガンを準州への昇格を承認し、デトロイトに州議事堂が設立された。1835年デトロイトで州憲法制定会議が開催され、翌1836年大陸会議で州憲法が承認され1837年デトロイトを州都とし、アメリカ合衆国第26番目の州となった。1847年、州都がデトロイトからランシングに遷都され今日に至っている。


▲観光地で有名なマキノー島

地　理

ミシガン州はアメリカ合衆国中西部北東地域に属し、上半島（アッパー・ペニンシュラ）と下半島（ロウアー・ペニンシュラ）に分かれており、北部および東部はカナダに接し、南部はオハイオ、インディアナ、西部はウィスコンシンの各州に接している。

ミシガン州はその形状から、下半島を右手のひら、上半島を左手のひらにより例えられるが、上半島は台地、下半島は平地となっている。

ミシガン州は、レークステート（湖の州）の別名で知られており、五大湖のうち4つの湖（ミシガン、スペリオル、ヒューロン、エリー湖）に囲まれ、北はカナダと国境線を共有している。

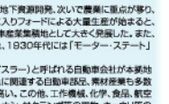
4つの湖に囲まれたミシガン州は、全米でもアラスカ州に次いで長い海岸線を有することとともに、下半島だけでも11,000以上の内陸湖を持ち、州内のどこにいようとも「水」から9kmと離れることがないまた、州北部は広大な森林地帯となっている。

気候・風土

気候は、四季の区別がはっきりしていて他の中西部地域同様、大陸性気候で寒暖の差が激しく、上半島における冬季は厳しい寒さとかなりの積雪量に見舞われる。下半島の西側は、ミシガン湖の影響で上半島に比べ比較的過ごしやすく、積雪量は、州内でも地域によってかなりの差が表る。春と秋は短いが雪は過ごしやすい。

デトロイト	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12月	平年
平均気温(℃)	-4	-3	2	8	15	20	22	21	17	11	4	-1	9
最高気温(℃)	-1	1	6	14	21	26	28	27	23	16	8	1	14
最低気温(℃)	-8	-7	-2	2	8	13	16	15	11	5	0	-5	3
降水量(mm)	48	43	61	76	74	91	79	88	71	58	69	64	
積雪量(mm)	256	231	178	43	—	—	—	—	—	5	76	256	

スーセマリー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12月	平年
平均気温(℃)	-10	-9	-4	3	10	15	17	17	12	7	1	-6	4
最高気温(℃)	-5	-4	1	8	16	21	24	23	17	12	3	-2	9
最低気温(℃)	-15	-14	-9	-1	3	7	11	11	7	2	-3	-10	-1
降水量(mm)	58	41	53	64	69	81	74	84	97	79	86	69	
積雪量(mm)	729	475	378	142	13	—	—	—	3	64	389	759	


▲州北部のハイウェー

人

2005年の人口は10,120,860人で滋賀県の人口の約7倍である。2005年のミシガン州の人口に占める人種の割合は、白人81.3%、黒人14.3%、ネイティブ・アメリカン等0.6%、アジア・太平洋諸島系2.3%、その他1.5%となっている。

産　業

ミシガン州はデトロイトという大都市と自動車産業を中心とする工業地帯なら1に北部の農業地帯という複合構造を持っている。

農業は地域毎に栽培取引が中心となった、木材、地下資源開発、次いで農業に重点が移り、1880年代に自動車産業が勃発し、20世紀に入りフォードによる大量生産が始まると、デトロイトを中心とする州南部は世界一の自動車産業集積地として大きく発展した。また、これと関連してハイウェーもいち早く整備され、1930年代には「モーター・ステート」と呼ばれるようになった。

デトロイトにはビッグ3（GM、フォード、クライスラー）と呼ばれる自動車会社が本部地をおき、州内には多くの工場がある。さらにこれに関連する自動車部品、素材産業も多数立地し、州経済の自動車への依存度は極めて高い。この他、工作機械、化学、食品、航空機部品等も有力である。農業分野では、リンゴ、トシ、サクランボ等の実生、キュウリ等の生産が有名である。また、北部では鉱物資源や森林資源が重要な産業になっている。

★カウンティ

カウンティは、全州をカバーする最も包括的な地方政府であり、州内に全部で83ある。典型的なカウンティには、6マイル四方のタウンシップが縦横4つずつ並び16個含まれ24マイル四方の正方形になっている。カウンティは、選挙管理の管理、公安維持（検察、警察、保安官）、財産登記、生死記録、保健衛生、道路維持管理などの業務が行われている。カウンティを表す適当な日本語訳はないが、強いて訳す場合は、「郡」と表われている。

★タウンシップ

タウンシップは、シティに含まれない住民に対し、保健衛生、警察、消防、交通安全、土地利用・都市計画、上下水道、廃棄物処理、図書館などの業務を行っている。住民の公共的ニーズに応えるための地方政府としての役割を持ってお、州内に1241ある。

★シティ、ビレッジ

シティ、ビレッジは、タウンシップ内において、住民がより完実した公共サービスを求めて自発的に形成するものであり、地方自治体（Municipality）と呼ばれ、州が設立したカウンティやタウンシップとは基本的に性質を異なる。シティもビレッジも構成上の人口の集中により形成されるものであり、タウンシップやカウンティの境界をまたがることもある。ビレッジが形成されてもその区域は、タウンシップの管轄下にとどまるのに対し、シティが形成されるとシティの区域は、タウンシップの区域から除かれる。

●特殊目的の地方政府

また、特殊目的の地方政府は、特定の目的のために存在する地方政府である。特定の行政サービスを提供し、一部を除く郡制着を持つ独立の政府である。このうち住民の教育を行うための地方政府として「学校区」、「中間学校区」、「コミュニティカレッジ学校区」がある。これらは、日本と全く異なり、先の一般目的の地方政府とは別の地方政府である。独自の予算・課税権を持っており、その管轄区域も一致していない。

★学校区…

学校教育（幼稚園以上中等教育以下）を行うものであり、全州をカバー、556学校区

▲アナーバー市の公園にある修復中の石碑

★中間学校区…

複数の学校区を包括する学校区であり、構成学校区の調査教育など、共通に利用できるサービスの提供を行う。全州をカバーしている。58中間学校区

★コミュニティカレッジ学校区…

コミュニティの職業教育などを行う2年制短期大学を運営する学校区であり、29ある。州の中でカバーされていないところもある。

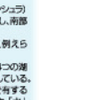
ミシガンの観光スポット

3,288マイルにも及ぶ湖岸線、11,000以上もの内陸湖、4つの国立、6つの州立森林保護区等を有するミシガン州は、自然が豊かで、四季を通じて様々なアクティビティを楽しむことができる。

ヒューロン、ミシガン、スペリオル湖におけるボート、釣り、スキューバダイビング、7万エーカーにも及ぶ冬季観区、冬季におけるスキー、スノーボード、スノーモービル、夏季におけるマリンスポーツ、ピクニック、キャンプと人々を魅了してやまない。

1 上半島（北部）

▲スペリオル湖岸


▲クリスマスという名の町の観光馬車

■アイルロイヤル国立公園 (Isle Royal Nat'l Park)

スペリオル湖では一番大きな島で、長さが45マイル幅が9マイルある。ビーバー、ムース（原の一種）、レッドフォックス、狼が生息している。鳥へはボートか海上飛行機で、公園内は徒歩かもしくはボートで観光。4月から10月までオープン。

■ポーキュパイン・マウンテン州立公園 (Porcupine Mtn. Wilderness St. Park)

"豊の湖"と呼ばれる美しい湖で有名な公園。キャンプ、ハイキング、クロスカントリースキーに最適。また、"サミットピーク"からは素晴らしい森林の眺めが堪能できる。特に紅葉時は素晴らしい。

■カッパーハーバー (Copper Harbor)

鉱、材木の積み出し港として栄えたミシガン北半島最北の街。現在は、代表的な夏の観光地として人気がある。アイルロイヤル国立公園への玄関口として、また、フォートウィリアム州立公園を観光するため、毎夏多くの人々でにぎわっている。"フォートウィルキンス"は、1844年から1870年まで鉱山を先住アメリカ人の攻撃から守るために使われた要塞である。

2 上半島（南部）

▲美しい湖が11,000以上ある

■バームス・ブック州立公園 (Palms Book St. Park)

マニスティークの12マイル北西に位置する公園。幅60m深さ12mの透明な冷泉の "kitch-iti-ki-pi" が有名である。

■フェイエット州立公園 (Fayette St. Park)

1866年に製鉄会社によって建設された街、1891年に会社が閉鎖され、それと同時に街も廃止されてしまった。現在は州立公園となっており、その "ゴーストタウン" ぶりが見学できる。

3 下半島（北西部）

▲静かな湖畔の人々

■スリーピング・ベアー・デューン国立湖岸 (Sleeping Bear Dunes Nat'l Lakeshore)

ミシガン湖岸に33マイル続く広大な砂丘。先住アメリカ人（チペワ族）の伝説から名前がつけられた、熊の親子が山火事から逃れ、ミシガン湖を渡り、母熊は砂丘の上までたどり着いたが、子熊2匹はたどり着けなかった。砂丘の頂上は熊をで待つ母熊で、ただ1匹置けなかった子熊2匹は海おんどと七マニトウ島になったと伝えられている。近郊のプラットリバーシティ州立公園でのカヌーや釣りも楽しい。

▲トラバースシティー州立公園

■トラバースシティー (Traverse City)

グランドトラバース湾に面した風光明媚な街。人口は約18,000人で、夏には避暑地として賑わう。海上スポーツ、ゴルフ、スキーなどが盛んで、北米最高の夏先地、さくらんぼの産地としても有名で、毎年7月にチェリー・フェスティバルが開催されている。

▲インターラーケン州立公園

■インターラーケン州立公園 (Interlochen St. Park)

設立は1928年である。芸術を学びたい学生達に対し、毎夏8週間にわたって行われる、音楽、美術、ダンス、演劇のキャンプで有名。またそのキャンプに合わせてインターラーケンアートフェスティバルも行われる。

▲グランドヘイブンの浜でついたおいも

■ホランド (Holland)

1847年オランダ人の移民によって開かれた街で、オランダの街の雰囲気を持っている。5月に行われるチューリップタイムフェスティバルでは街にチューリップがあふれる。オランダ村、風車島、ベルダーチューリップ展などが見どころ。

■マスキーガン (Muskegon)

ミシガン湖東岸で一番大きな街である。ミシガン湖に面した2つの州立公園、水泳プールを中心とした2つのテーマパーク、マスキーガン美術館等がある。産業、観光、レクリエーションと多様性を持つ街である。また、ミシガン湖の対岸へ通るフェリーも出航している。

■グランドヘイブン (Grand Haven)

ミシガン湖岸で有名なビーチがあり、夏には多くの水泳客でにぎわう。ミシガン湖へ航海に出るおびただしい数のクルーズ船やヨットを眺めながらの2.5マイルの遊歩道がグランドリバ沿いに整備されている。その最終地点はテレビ、雑誌によく出るミシガン湖岸の赤い燈台である。

5 グランドラピッズ

■グランドラピッズ (Grand Rapids) 姉妹都市:近江八幡市

ミシガン州第2の都市で、街省の中央部をグランドリバーが流れる。開拓当初から川の水運を利用した物資の流通・取引が盛んに行われるとともに、豊富な木材資源を使った高級木製家具類の製造等により発達した工業都市である。高級家具類の製造は有名で、現在全米一を誇るとともに、多くの会議場があり、ミシガン・エクスポセンターやコンベンションセンターとなっている。1993年日米中西部経済会議が開催された。アメリカ合衆国第38代大統領ジェラルド・フォード氏の出身地であり市内にフォード博物館もある。

▲グランドラピッズの街並み

6 ランシング（近郊）

■ランシング (Lansing) 姉妹都市:大津市

ミシガン州の州都、州の中心部に位置しており、ミシガン州成立の10年後、1847年にそれまで州都であったデトロイトから遷都された。市役所には州立法府であるミシガン州議会が開催された。アメリカ合衆国の連邦議事堂を模して建設されており、これまで数回にわたり改装され、1993年11月に現在の形に改装されている。ガイドツアーが行われるなど、内部は一般公開されている。

▲ランシング・コミュニティ・カレッジの日本庭園

▲姉妹で有名なランシング州立大学のバスケットボールチーム

▲E.L.に似た美しい州議事堂

■ミシガン州歴史博物館 (Michigan Historical Center)

州議事堂、州政府庁舎に続いて、ミシガン州歴史博物館がある。この博物館では、模型、写真、映像テクノロジー等を用いて、ネイティブ・アメリカンが居住した頃から現在までの政治、経済、産業、社会の各方面にわたる州の歴史を展示している。

■デウィット市・デウィットチャータータウンシップ (City of DeWitt, DeWitt Charter Township) 姉妹都市:甲賀市

デウィット市の人口は約4,700人、これを取り囲むように位置するデウィットチャータータウンシップは、人口約13,500人の町、それぞれ行政上は独立した組織だが、学校の通学など日常生活では密接な関係にある。どちらも自然に恵まれた環境で、美しく整備された街並みは、ミシガン州北部部外の住宅地として人気を集めている。

■マーシャル (Marshall) 姉妹都市:甲賀市

人口約7,000人の森に囲まれた美しい町で、夏には皆が訪れし自然環境に恵まれている。1800年代の歴史的な建造物が残る美しい住宅地としても知られ、これらを巡るツアーがある。アンティーク・オークションやガーデンツアーなど催し物も盛んで多くの観光客が訪れる。

▲アジャーホウスのスティバルと女子すこどもでにぎわう甲賀盆踊り

▲スプリングウォーターフェスティバルのパレードシーン

▲ウエンウッド公園の夏のカラオケ・バー

▲盛夏定番民芸の装飾

7 上半島（北東部）

▲橋を渡ると姉妹都市を記念する▲鳥居と立て看板

■スー・セ・マリー (Sault Ste. Marie) 姉妹都市:竜王町

ミシガン州で一番古い街でフランス人が建設した街である。対岸のカナダにも同名の街がある。一番の見どころは、スペリオル湖とヒューロン湖の水面高度22フィートを降一にして船舶を通過させるための施設 "スー・ロックス（Soo Locks）" を見学するボートツアーである。

▲ピクチャードロックス国立湖岸

■ピクチャードロックス国立湖岸 (Pictured Rocks Nat'l Lakeshore)

スペリオル湖に面した湖岸の巨大な岸壁で、最低長は約65km。その岸壁の高さは60m以上にもおよぶ、スペリオル湖が描いたこの美しい造形を見学するボートツアーが人気。

▲タコアメノン・アッパーフォール

■タコアメノンフォール州立公園 (Tahquamenon Falls St. Park)

タコアメノン川にあり、2つの大きな滝が見られる。上部の滝（アッパーフォール）は高さ15m、幅60mである。下部の滝（ロウアーフォール）はその中によって分かれ、急流と小滝になっている。紅葉時には滝とのコントラストが非常に美しい。

■マーケット (Marquette) 姉妹都市:東近江市

北半島の中心都市で、この地域最大の医療機関や大学を有する人口約21,000人の町。五大湖最大のスペリオル湖に面し、周辺は森林で美しい自然に囲まれている。冬は厳しく寒さが続くが、ウインタースポーツが盛ん。

▲大氷河期のままのマーケット市の区画整理

▲鉄道石を並ぶ鉄道と貨物船

▲マキノー島内の主要交通機関である馬車

▲マキノー島内にあるクライシックフェスティバル

▲マキナック要塞

8 上半島と下半島の接続部付近

■マキノーアイランド (Mackinac Island)

ミシガン州の最北地でも1、2を争う有名な観光地で、長さ3マイル（4.8km）、周2マイル（3.2km）の島である。公共自動車（数台後、消防車）を除いて、自動車その他の利用が禁止されており、馬内の乗り物もちばら馬車、自転車に限られている。島の北東部にあるアーブロック台名。映画の舞台となった "グランドホテル（1887年オープン）" も有名。

▲ベトスキーの街並み

■マキノーブリッジ (Mackinac Bridge)

上半島と下半島を結ぶ五大湖の架け橋。1957年に完成した、世界最大級の架け橋で、全長約5マイル（8km）。毎年、"労働者の日"（9月第1月曜日）の祭日には、実際に車線が歩行者天国となり、5万人もの人々が上半島から下半島に向かって歩くウォーキングイベントが行われる。

▲ベトスキー歴史博物館（旧の駅）

■ベトスキー (Petoskey) 姉妹都市:高島市

人口約7,000人のやさな街だが、ミシガン湖に面した有名なリゾート地で、夏には観光客などで人口が3〜4万人にふくれあがる。一方、冬には2m近い積雪があり、スキー場等の観光施設も整備されている。この地域で産出される35億年前のさんごの化石 "ペトスキーストーン" が、ミシガン州の "州の石" となっている。

9 下半島（東中央部）

■フリント (Flint)

ミシガン州第3の都市で、川の水運を利用した交通・輸送の拠点都市。西欧人のミシガン移住当初から発展してきた。GM発祥の地である。

▲巨大ツリーの飾

■フランケンムース (Frankenmuth)

ルター教（キリスト教）信者が先住アメリカ人とともに築いた街で、ドイツ系移民によってつくられた街ならい雰囲気を現在も漂わせている。郊外には世界最大級のクリスマスショップがある。

▲世界クリスマスグッズが揃うクリスマスショップ

10 デトロイト（近郊）

▲デトロイトの遠めもオリンピセンター

■デトロイト (Detroit)

27マイル（43km）のデトロイト川を挟んでカナダと接する地方都市に属ぜなかった、20世紀に入り、ヘンリー・フォード氏の自動車大量生産技術の開発により、世界に名だたる自動車産業都市として発展した。"Motor City" と呼ばれるこの町には、米国の3大自動車メーカーであるビッグ・スリー（GM、フォード、クライスラー）が本社を構えている。70年代以降、石油危機、日本車の台頭等により相は貴重の逆をたどったが、近年、デトロイトリバーセンターやスポーツセンターをはじめ公共施設が整備され、コボホール等国際的な展示会・会議機能を備えた大都市となっている。また、市街には、コンピューター制御の無人高架鉄道が走っているほか、ギリシャ人街もある。1993年1月には、ルネサンスセンター内に在デトロイト日本国際領事館が開設されている。

■ヘンリー・フォード博物館、グリーンフィールド・ビレッジ (Henry Ford Museum and Greenfield Village)

デトロイト近郊のディアボーン市に位置する観光名所である。ヘンリー・フォード博物館は、自動車が大衆化した今世紀前半に焦点をあて、ヘンリー・フォードが最初に作った車、1896年製のクラシックカー、ケネディー大統領が暗殺時に乗っていたリンカーン等の展示に加え、通信、交通、産業、農業から日常生活まで広範囲に網羅するアメリカ生活文化史博物館となっている。その横にあるグリーンフィールド・ビレッジは、産業革命当時に焦点を当てており、ライト兄弟やヘンリー・フォード氏の生家をはじめ、リンカーンが法律事務所をかまえたシカゴ地方裁判所、全からなる学校、19世紀の雑貨屋などの17〜19世紀の建物がアメリカ国内から移設されている。

■アナーバー (Ann Arbor) 姉妹都市:彦根市

デトロイト市の西方約60kmに位置する緑と木陰に恵まれた街。"City of Trees" と呼ばれ、「住んでみたいまち」全米ランキングで上位に入っている、アメリカ国際の大学の一つであるミシガン大学も町、大学の街としても知られている。

■バーミンハム (Birmingham) 姉妹都市:東東市

デトロイト市から北へ約30kmの場所に位置する緑豊かな美しい町で、人口は約25,000人、デトロイト市、ランシング市等の都市には高速道路で連絡しており、近年はデトロイトのベッドタウンとして発展を続けている。

■ポンティアック (Pontiac) 姉妹都市:草津市

ポンティアック市はミシガン州南東部のオークランド郡に位置する自動車産業を中心とした工業都市。オークランド大学など、文学どのミシガン州の産業・経済・文化の中心として発展している。

■エイドリアン (Adrian) 姉妹都市:守山市

エイドリアン市はデトロイト市の南西、約110kmに位置するレナウイ郡の中心都市、なだらかな丘陵地帯で形成され、森や林があちこちに点在し、ボブラや松などが目につく田園都市である。

■クリントン・タウンシップ (Clinton Township) 姉妹都市:野洲市

デトロイト郊外の住宅地で、レクリエーション、教育、文化活動にお力入れている町、周辺には、トロボリタン・ビーチ、ストーニー・クリークなど都立、州立公園もある。タウンシップ内を流れるクリントンIIIでのアウトドア活動が盛ん。

▲エキゾチックなボンド人形

▲プロバイスカップの国際レイクウインズの試合。

▲アメリカの歴史を学べるグリーンフィールドビレッジ

▲大リーグのデトロイタイガースのスタジアムにあるメリーゴーランドはすべて赤。

▲ミシガン州出身のマジック・ジョンソン

▲エイドリアン市内に立つ「姉妹都市の門」の横

▲クリントンタウンシップの庁舎

▲ミシ